

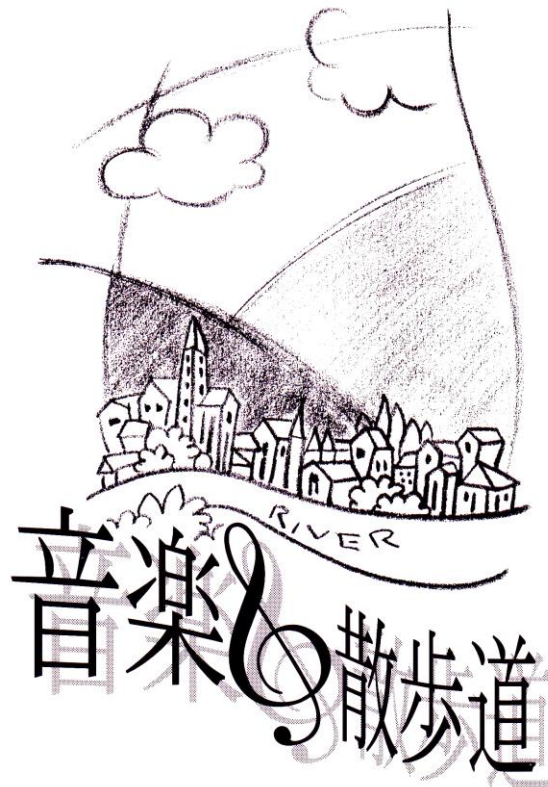
[第37回奈良県芸術祭参加]

# 万華鏡の彩り

## バロック音楽の調べ

2006年10月6日(金) 7:00pm

秋篠音楽堂



## プログラム

Giovanni Battista Fontana(?~1631?) Sonata seconda	G.B.フォンタナ ソナタ 第2番 二調	Rec, Cemb
Tarquinio Merula(1594/95—1665) Sonata seconda	T.メルーラ ソナタ 第2番 イ調	Rec, Cemb
Girolamo Frescobaldi(1583—1643) Cento Partite sopra Passacagli	G.フレスコバルディ パッサカリアに基づく100のパーティータ	Cemb
Bartolomeo de Selma(fl.1638) 〈Vestiva i colli〉	B.デ・セルマ 〈春は丘を彩り〉によるディミニューション	Rec, Org
Jan Pieterszoon Sweelinck(1562—1621) Mein junges Leben hat ein Ende	J.P.スウェーリンク 我が青春は終わりぬ	Org
Nicolaus a Kempis(1590—1653) Sinfonia No.1 in d	N.ア・ケンピス シンフォニア 第1番 二調	Rec, Org



### 万華鏡の彩り

今夜のコンサートは、リコーダーとチェンバロ、オルガンのアンサンブルと独奏を聞いていただきます。プログラムは、イタリア、オランダ、ドイツの初期バロックと後期バロックに活躍した音楽家の作品です。

前半、まだルネッサンス期の影響をもつ初期バロックの音楽は、長・短の調性、音楽形式が確立していないため、自然で素朴な響きの中に、力強さ、静けさとみなぎる躍動、流動があり、多種多様、秩序立たず均等でない、いびつな美しさがあります。

後半、後期バロックの音楽になると、作品は、バッハの平均率クラヴィーア曲集に代表されるように、和声の充実により調性は確立され、多くの音楽形式も成立し、喜怒哀楽、感情と情緒の表現が豊かになり、新しい次の時代を予感させてくれます。それぞれの楽器の音によって、次々と変化し創り出される音楽の情景を、万華鏡の彩りのように表現できればと思っています。

高田 富美

Pietro Domenico Paradies(1707—1791)	P.D.パラディエス	Cemb
Sonata VI A-dur	ソナタ 第6番 イ長調	
Vivace	ヴィヴァーチェ	
Allegro	アレグロ	
Giuseppe Sammartini(1695—1750)	G.サンマルティーニ	Rec, Cemb
Sonata C-dur	ソナタ ハ長調	
Allegro	アレグロ	
Adagio	アダージョ	
Allegro	アレグロ	
Johann Gottfried Walther(1684—1748)	J.G.ヴァルター	Org
Concerto del Sigr.Gentili A-dur	ジェンティーリの協奏曲 イ長調	
Allegro	アレグロ	
Adagio	アダージョ	
Allegro	アレグロ	
Georg Philipp Telemann(1681—1767)	G.Ph.テレマン	
Partita Nr.5 e-moll	パルティータ 第5番 ホ短調	Rec, Org
Andante	アンダンテ	
Aria 1. Vivace	アリア1. ヴィヴァーチェ	
Aria 2. Presto	アリア2. プレスト	
Aria 3. Vivace	アリア3. ヴィヴァーチェ	
Aria 4. Siciliana	アリア4. シチリアーナ	
Aria 5. Vivace	アリア5. ヴィヴァーチェ	
Aria 6. Presto	アリア6. プレスト	
Methodische Sonate F-dur	メーティッシュ・ソナタ ヘ長調	Rec, Org
Andante	アンダンテ	
Presto	プレスト	
Con tenerezza	コン テネレッツァ	
Allegro	アレグロ	



[ Rec:リコーダー、Cemb:チェンバロ、Org:オルガン ]

## 出演者

### 中村 洋彦／リコーダー

エリザベト音楽大学宗教音楽学科卒。第4回全日本リコーダーコンクールにおいて最優秀賞を受賞。1981年、82年、84年に渡欧、研鑽を積む。1987年第1回リコーダーリサイタルの成果に対して大阪文化祭奨励賞を受賞。リコーダーを花岡和生、フラウト・トラヴェルソを有田正広の各氏に師事。1993年より『笛の楽園』と題してリサイタルを開催。現在、相愛大学非常勤講師、ダンスリー・ルネサンス合奏団所属。

### 青木 好美／チェンバロ

相愛女子大学(現、相愛大学)音楽学部声楽専攻卒業。チェンバロを小林道夫氏、有賀のゆり、有田千代子の各女史に師事。アンサンブル・マドレーヌ、ムジクス・ロココ、UFBメンバー。アンサンブルを中心に活動中。現在、相愛大学古楽器科非常勤講師。

### 高田 富美／オルガン

相愛女子大学音楽学部オルガン専攻卒業。その後、ドイツ・ヴェストファーレン州立教会音楽学校に留学。1993年以来、オルガンとその他の楽器・声楽による演奏会を「音楽の散歩道」シリーズで企画している。また、独奏、室内楽・合唱などとの共演等、演奏活動を続けている。

奈良YMCA音楽院講師。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。



「音楽の散歩道」は、  
純粋に自分達の音楽を高め極めていきたいと望んでいる演奏者が、  
集まってくるところです。自然でシンプルなコンサートを企画し、  
そこでより良き音楽を創り出していきたいと思っています。  
私達の演奏を聴きにきて下さる方々、演奏会を影の力で支えてくれる人達、  
そして演奏者も含めて、その場にいる人達が豊かな気持ちになれることを願いながら、  
ゆっくり歩んでいます。

ホームページ <http://www.kcn.ne.jp/~sanpo/>

E-mail: [sanpo@kcn.ne.jp](mailto:sanpo@kcn.ne.jp)